

第28回ESD COORDINATOR資格認証セミナー

期日：平成27年11月16日(月)～17日(火)：10:00～17:00

会場：大田区産業プラザ(東京 蒲田) 4Fコンベンションセンター

主催：一般財団法人日本電子部品信頼性センター

エレクトロニクス産業のあらゆる分野で、静電気管理の重要性が増しており、静電気技術者(ESD COORDINATOR)の育成、社内の地位確立・向上が要請されています。本セミナーは、静電気管理の国際規格であるIEC61340-5-1に基づき改訂したRCJS-5-1(第2版):2014を用いた研修と試験を行い、ESD COORDINATORを認証するものです。この機会に社内のESD技術者の育成、資格取得をお勧めします。

実施要領

1. 日時(2日間)：

平成27年11月16日(月)：10:00～17:00

平成27年11月17日(火)：10:00～16:30 (14:30～16:30に試験を行います)

2. 場所：大田区産業プラザ 4階コンベンションホール(添付地図参照)

3. 認証クラス：ESD COORDINATOR

4. セミナー内容：

RCJS-5-1(第2版):2014(静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項)の解説及び試験

5. 教材：RCJS-5-1(第2版):2014¹⁾+RCJS-TR-5-2:2013²⁾+その解説書³⁾(セミナー代金に含まれます)

注1)IEC TR 61340-5-1:1998が改訂され、新しくIEC 61340-5-1:2007が発行されましたが、接地関係で日本にそのまま適用すると人体安全性上問題があることが判明し、日本として従来規格を採用することにし、TR C 0027-1:2002(IEC TR 61340-5-1:1998のJIS(TR))を引き継いだRCJS-5-1:2010を発行しました。その改訂版のRCJS-5-1(第2版)を2014年2月に発行しました。そのRCJS-5-1(第2版):2014を用いて解説します。

注2)RCJS-TR-5-2:2013(静電気現象からの電子デバイスの保護—指針)は、IEC TR 61340-5-2(2007)を基に、RCJS-5-1用に改定した指針です。

注3)解説書は、「静電気管理技術の基礎—RCJS-5-1, RCJS-TR-5-2を読むために(二澤 正行著、RCJ 監修)」(2013年10月1日発行(全面改訂第3版))です。この解説書は、従来の解説書を大幅に改定し、RCJS-5-1, RCJS-TR-5-2を中心に解説したものです。

注4)出題は、主にRCJS-5-1(第2版):2014の内容からの出題です。その他、解説書の第2編、第3編からの出題、及び応用問題もあります。

6. 参考図書(セミナー代金に含まれませんので、別に購入をお願いします。本の内容は試験範囲から除きます)

1)「静電気管理入門」(二澤 正行 編著、森北出版:2011年10月)は、新しい出版社より2011年10月に再発行しました。静電気管理の基礎的な内容が解説しています。

2)「静電気管理のためのデータブック」(二澤 正行 監修、RCJ 出版:2012年6月)は、主にRCJS-5-1と引用規格に合った静電気管理用資材の測定方法と実測データ及び評価について記述されています。

7. 講師：RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会が推薦した主任 ESD COORDINATOR(未定)

8. 参加費(消費税込み：2日間の昼食代(弁当)を含む)：

一般：72,360円

RCJ 会員：51,840円

9. 定員：150名

10. 申込方法

申込先：	(一財)日本電子部品信頼性センター 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-6 カミナガビル3階 TEL：03-5830-7601、FAX:03-5830-7602
申込締切：	平成27年11月9日(月)(但し定員150名を超えた場合は締め切り前でも申し込みを打ち切ります。)
申込方法：	写真貼付の上「参加申込書」を上記あて送付すると共に、「参加費」を現金書留又は銀行振込でご送金下さい。銀行振込の手数料は、申込者負担です。銀行振込の場合は、振込内容(振込予定日、金額、振込人名義)を参加申込書に明記して下さい。振込み期限は、貴社の都合に合わせて頂いて結構です。 なお、Eメール、FAXでの申し込みも可能です。Eメールの場合は、写真の解像度を400dpi以上のJPEGにして下さい。FAXの場合は、鮮明な写真を確認するため、後日申込書も郵送して下さい。 なお、請求書及び領収書の発行を致しますので、必要な場合はその旨申込書にご記入下さい。
振込銀行 口座名：	三菱東京UFJ銀行、日本橋中央支店 普通預金口座 0084373 口座名義：(一財)日本電子部品信頼性センター

問い合わせ先

(一財)日本電子部品信頼性センター RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会事務局 (塩野、榎永)

E-Mail: shiono@rcj.or.jp

RCJ ESD COORDINATOR 資格認証制度

1. RCJ ESD COORDINATOR 資格認証制度とは？

ESD COORDINATOR 資格認証制度とは、一般財団法人日本電子部品信頼性センター (RCJ) が、IEC 61340 シリーズ規格を基準として、ESD COORDINATOR を認証する制度です。

ESD COORDINATOR は、組織内での開発・設計・製造・購買・管理・教育訓練・現場サービスにいたる ESD 管理システムを構築し、維持、管理する役割を果たします(ただし、この認証では IEC 61340 シリーズの中で、人体安全性や労働安全性など安全性についての項目は、除外します)。このような役割を果たすために、ESD COORDINATOR は、ESD 管理技術全般と品質管理技術の双方についての知識をもち、ESD に係わる人、物、環境との相互関係を考慮し、組織の ESD 管理プログラム推進のための管理能力をもつことが期待されます。また、組織内外の監査に対して、豊富な経験と知識に基づいて明確に対応する役割を持つものです。

2. ESD COORDINATOR とは？

本資格認証制度では、ESD COORDINATOR と主任 ESD COORDINATOR の認証を行います。

ESD COORDINATOR とは、最低限 IEC 61340 シリーズの 5-1(静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項、現在はその改訂版の RCJS-5-1)に記述された ESD 管理作業に関する知識を有する ESD 管理の専門家で、施設内の ESD に関連することに対して責任を持つ技術者です。

主任 ESD COORDINATOR は、IEC 61340-5-1(改訂版 RCJS-5-1)を含めその他の IEC 61340 シリーズ規格の知識を有し、さらに豊富な実務経験を有し、ESD COORDINATOR や ESD 作業従事者の教育・訓練を行い、社内の指導的立場に立ち、全社的な ESD 管理に責任を持つ技術者です。ESD COORDINATOR 認証取得が前提です。

一般に、ESD COORDINATOR と主任 ESD COORDINATOR は、ESD に関する諸問題に機動的に対処するため、日常の担当業務や職制に規制されることなく、別システムの組織と権限を持ち、独立に活動できることが推奨されます。

又、将来、必要とする実務期間終了後、ESD COORDINATOR、主任 ESD COORDINATOR の他に、2つの COORDINATOR を統率する上級 ESD COORDINATOR の認証を行う予定です。その主な責務は、ESD COORDINATOR、主任 ESD COORDINATOR の RCJ ESDC 資格認証専門委員会への推薦と監査です。

3. RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織図

RCJ が運営する ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織は以下の通りです。研修・試験分科会でセミナーと資格試験を実施し、その結果を基に、認証分科会で認証者の推薦を行います。その推薦を受け、RCJ が認証書、ID カードを発行します。また、資格所有者が会員となる連絡協議会は、会員相互の情報交換や本制度への提言などを行う委員会です。

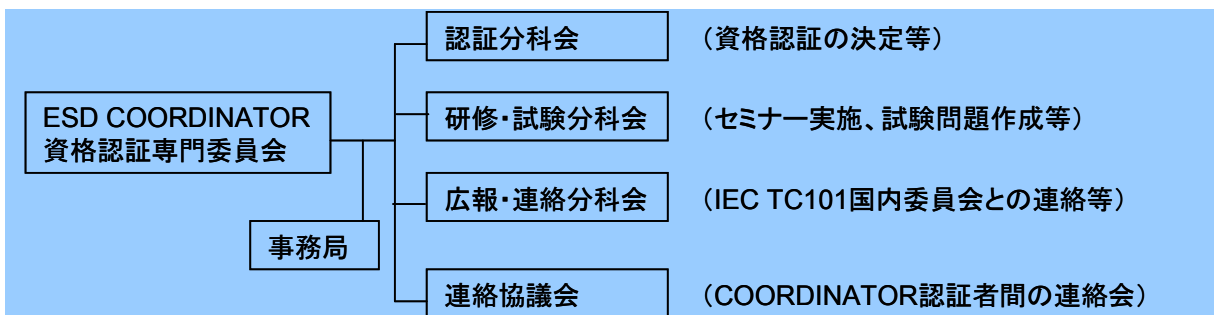


図1 RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織

RCJ ESD COORDINATOR 資格認証実施要領

1. ESD COORDINATOR 資格認証基準

- (1) 年2回行われる RCJ 主催の ESD COORDINATOR のためのセミナーを受講すること。
- (2) 上記セミナーと同時に行う試験、又は再試験に合格すること。

2. ESD COORDINATOR セミナーと試験

2 日間の研修・セミナーを行い、2 日目の最後に認証試験を行います。セミナーと試験は年 2 回(5 月、11 月)を予定します。

2.1 セミナー

1.5 日間の IEC 61340 シリーズに基づく ESD 管理に関するセミナーを行います。教材は、IEC 61340-5-1(静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項:現在はその改訂版の RCJS-5-1)、及びその解説書からなります。

2.2 試験

2 日目の後半に、資格認証試験を行います。試験時間は 2 時間とします。出題の範囲は、原則として RCJS-5-1 と解説書の内容です。なお、RCJ 指定教材の持ち込み可、電卓可(その他の IT 機器は持ち込み不可)とします。

試験結果は、試験後 1 ヶ月以内に受験者に郵送します。また、合格者には、認証書及び ID カードを授与します。

2.3 再試験

年 4 回再試験を行います。期日は、原則として 4 月、8 月、10 月、2 月を予定します。再度のセミナー受講の必要はなく、再試験のみの受験となります。なお、1 回のセミナー受講の有効期限は 2 年間とします。

3. ESD COORDINATOR 資格の有効期限及び更新

資格の有効期限は 3 年とします。資格の更新のためには、再度のセミナー受講が必要です。セミナーは 1 日間を予定し、その後レポート提出が必要です。評価を行います。不合格の場合は再提出が必要になります。これは、IEC 61340 シリーズ規格の改定に伴う研修が必要と考えるためです。

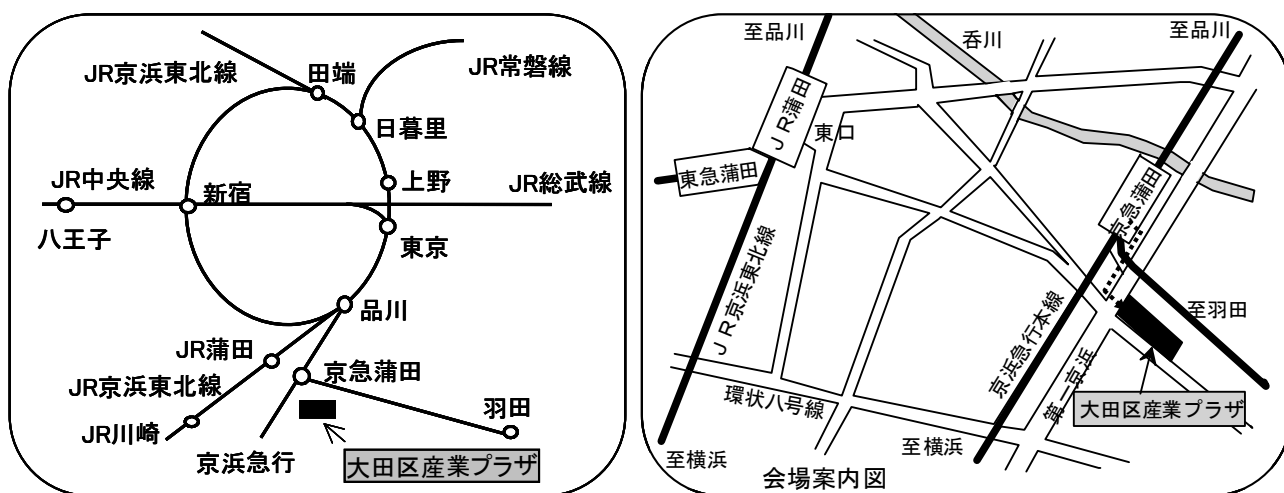
4. その他

主任 ESD COORDINATOR については、ESD COORDINATOR 資格を取得し、ESD 管理実務経験を有し(原則として、2 年以上)、さらに主任 ESD COORDINATOR 用の研修を受講し、試験に合格することが必要です。

5. 費用

初回のセミナー・試験受講料、再試験受験料、資格更新のためのセミナー受講料は必要です。また、資格維持のための年会費(8,000 円/年)が必要です。但し、初回登録年度(該当年の 4 月～翌年 3 月)は、年会費は免除されます。

◆会場ご案内



会場: 大田区産業プラザ: 4階コンベンションホール (<http://www.pio-ota.jp/plaza/map.html>)

〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20

交通: 京浜急行線・空港線/京急蒲田駅より徒歩約2分 (品川・横浜・羽田空港よりの所要時間各約10数分)

JR京浜東北線/蒲田駅より徒歩約12分

<費用>

区分	項目	費用(消費税込み)(円)	
		RCJ賛助会員	非会員
①	ESD COORDINATOR資格認証セミナー (RCJS-5-1(第2版):2014、RCJS-TR-5-2:2013、解説書、及び昼食代が含まれる)	51,840	72,360
オプション(RCJ賛助会員、非会員の区別なし)			
②	「静電気管理入門」(二澤 正行 編著 森北出版:2011年10月)	3,888	
③	「静電気管理のためのデータブック」(二澤 正行 監修 RCJ出版:2012年6月)	6,264円(特別割引)	

- 注1) セミナーは、原則として、①のRCJS-5-1(第2版):2014、RCJS-TR-5-2:2013と解説書(全面改訂第3版:2013)で行います。但し、試験範囲は、主にRCJS-5-1(第2版):2014と解説書の第2編、第3編からです。
- 注2) ②はESD管理の入門書です。IEC 61340-5-1以外のMIL規格等を含めたESD管理の実際を解説しています。この本は、絶版となりましたが、新しい出版社より2011年10月に再発行しました。
- 注3) ③は、静電気管理用資材や保護アイテムの測定方法と実測データをまとめたものです。セミナーテキストRCJS-5-1とその引用規格に従った測定の実際が記述されています。

RCJ ESD COORDINATOR資格認証専門委員会 事務局宛

申込先:	(一財)日本電子部品信頼性センター 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-6カミナガビル3階 TEL:03-5830-7601、FAX:03-5830-7602 E-Mail: shiono@rcj.or.jp
------	--

締切:平成27年11月9日(月)(但し定員150名を超えた場合は締め切り前でも申し込みを打ち切ります。)
(注: セミナー開催日 11月16日(月)、17日(火))

第28回 RCJ ESD COORDINATOR資格認証セミナー参加申込書

(ふりがな) 氏名:	ここに写真を貼付して下さい (5cm×4cm程度) (注: そのまま認証カード写真となりますので、鮮明な写真を貼付して下さい。備考も参照)
会社名: (所属)	
住所:(〒)	
TEL:	
FAX:	
E-メール:	
RCJ会員の区分 (会員又は否に○印を付けて下さい。)	RCJ 賛助会員 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
申込内容(申込内容に応じ、以下にご記入下さい。)	
① (セミナーのみ)	その他: 必要な書籍(上記②、③)を以下にご記入下さい。
・支払方法: 現金書留/銀行振込(三菱東京UFJ銀行、日本橋中央支店、普通預金口座 0084373、名義:(一財)日本電子部品信頼性センター)(請求書要の場合は、下記の記入は不要) ・振込予定日: 月 日 ・振込金額: 円 ・振込人名義	請求書、領収書の要否(該当する箇所に○印を付けて下さい) 請求書 要 否 領収書 要 否
注:申込者には、受講券とセミナーテキストをお送りします。	
事務局記入欄(記入しないで下さい)	
受理番号:	
受理日:	

備考: 写真は、デジカメ写真でも結構です。電子データ(JPEG:画素数 640×480 程度以上)をそのまま送って下さい。